

No. 1164

## 子供の日

質問：あなたが子供に残してやれるものは何だと思われますか。

私たちは、街に出て声をひろった。いろいろな答がかえってきた。

又子供たちは今どんなものに興味をもっているだろうか。

やはり子供たちはＴＶっ子であった。

子供は未来社会の担い手。親たちは今、子供たちに何を残してやれるのだろうか。子供の日を迎えて、考えてみたい。

## 晴れぬ五月

労働者の祭典、第47回メーデーが5月1日、東京代々木公園で開かれた。「働くものの団結で生活と権利、平和を守ろう」のスローガンも降りしきる雨にかき消され今一つ盛りあがらない。

さわやかな五月とは名ばかり、猫の目のようにくるくる變る天気にゴールデン・ウイークも湿りがち。庶民には生活防衛が身についたのか、バーゲン・セールに群がります。連休も遠出することなく都内の遊園地でガマン。人、人、人の波で座る場所にも事欠くあります。歩行者天国も歩行者地獄に早変り。王のホームランでスカットさわさかな気分にと後楽園球場は大入り満員。

が、入場券を買えない人が続出。やっと見つけた小さな幸せ、このささやかな幸せも長びく不況と一緒に賃上げの前におびやかされている。

昭和47年以来4年ぶり雨のメーデー。

晴れぬ五月の空、そういえばロッキード事件の霧も一向に晴れぬ。